

# 第3回歴史探訪

## 祖国平和統一を願う 「賢仁会」 神呪寺・鷲林寺 探訪



### 神呪寺(かんのうじ)

西宮市甲山町にある真言宗御室派の寺。淳和帝(823～832平安時代)の妃、如意尼が創建したのに始まるという。のち源頼朝が再興。

本尊は如意輪観音。甲山大師。かんおうじ。

『三省堂・大辞林より』

古代渡来人とゆかりの深い寺です。

### 鷲林寺(じゅうりんじ)

淳和天皇の勅願により833年、弘法大師によって開創された真言宗の寺院である。観音霊場を開かこうとして、廣田神社に宿泊されていた時、夢枕に仙人が現れてこの地を教示された、この地を支配していたアラジンと呼ばれる神が大鷲に姿をかえ、大師の入山まちうけた、大鷲を桜の霊木に封じ込めた、その霊木で本尊十一面観音を刻み、寺号を鷲林寺と名付けた。

日 時 2010年7月17日 (土)  
場 所 神呪寺  
鷲林寺  
集合場所 阪神西宮駅  
集合時間 AM 10:30



主 催 賢仁会  
後 援 FPU兵庫県本部  
連 絡 先 080-1487-5386 (担当 福田)